

塗り替えを含む多用途型プライマー エコワイドプライマー

PAT.5378641

無鉛

- 特長**
- 1) トルエン、キシレン等厚生労働省指定の13物質を含まないため、シックハウス・シックスクール対策に最適。
 - 2) 塗り替えに最適。
殆んどの種類の塗膜に密着するため、既存塗膜の塗り替えに最適です。
 - 3) 既存塗膜を侵しません。
水溶性タイプのため既存塗膜を侵すことはありません。
 - 4) コンクリートの種類を問わず塗装できます。
普通コンクリートや脆弱なコンクリートの表層を補強する効果があります。
緻密なコンクリートにも優れた密着を示します。

荷姿 ● 12kgセット（主剤9kg、硬化剤3kg）

塗り面積 ● 60~80m² (0.15~0.2kg/m²)
※吸い込みの激しい場合は2回塗りしてください。

可使時間 ● 5時間 (23℃)

既存塗膜への付着性 ●

一液タイプ	フロアトップアクア W#5000 フロアトップ #1400、#5000、#5400
二液タイプ	フロアトップアクア エポ21、 フロアトップ#7000、#8500、#8500速乾、 アクアクリーンU、水性アトムエポクリーン、エポワン、
二液 膜厚タイプ	フロアトップ#8000 クイックアンダー

注) ・フロアトップ#7000、水性アトムエポクリーンには#80以上の細かいサンドペーパーでサンディングが必要
・既存塗膜が一液型の可能性がある場合は水性タイプ、無溶剤タイプを上塗りしてください。

上塗り適性材料 ● フロアトップ各製品（フロアトップアクア W#5000、フロアトップ#9000シリーズ、デリックガードを除く）

(一社)日本塗料工業会登録	
登録番号	A03164
ホルムアルデヒド 放散等級	F☆☆☆☆

アトミクス株式会社

塗料事業部

〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL.03-3969-3125 (直通) FAX.03-3968-7300

● 施工仕様

工 程	製 品 名	希 積 剤	希積量(wt%)	塗 布 量(kg/m ²)	塗装間隔(時間/23℃)
1	下地処理	—	—	—	—
2	下 塗 り	エコワイドプライマー	—	0.15~0.20	3~8
3	上 塗 り	別記の各種製品	各種製品の仕様による		

塗布量は、表面の状態により増減があります。
吸い込みが激しい場合は2回塗りしてください。

※塗装間隔は最短時間と最長上塗り可能時間です。

※既存塗膜が一液型の可能性がある場合は、水性タイプ・無溶剤タイプを上塗りしてください。

● 施工要領 (既存塗膜の塗り替えの場合)

工 程	施 工 要 領
1	下地処理 土、埃、泥、汚れ等はきれいに取り除いてください。 ポリッシャーサンダー等により表面をサンディングしてください。
2	エコワイド プライマー 主剤：硬化剤=3：1(重量比)で混合し、電動攪拌機で充分攪拌してください。 はけまたはローラーばけで塗布してください。 洗いは合成シンナーNo.6を使用してください。
3	上塗り 上塗り可能製品はカタログ表面の「上塗り適性材料」をご参照ください。 上塗り製品に関しては、各製品の仕様に従ってください。

※新設コンクリート面の場合の下地処理方法はフロアトップシリーズ資料編「下地の見方と調整方法」をご参照ください。

注意事項

1. 塗装(施工)前の注意

- (1) 5℃以下の場合には、塗装を避けてください。
- (2) 降雨・降雪・高湿・高温時およびその恐れがある場合には、塗装を避けてください。
- (3) 下地処理は、塗料の付着力を決定する重要な工程です。施工仕様書等をよくお読みの上、充分注意して行ってください。

2. 塗装(施工)中の注意

- (1) 下地が濡れている場合には、充分に乾燥させてから次の工程に着手してください。
- (2) プライマー乾燥後、時間を開け過ぎると、上塗り塗料との付着力が低下します。必ず同一日に上塗りしてください。
- (3) 塗装中は、換気をよくし、火気の取扱いは厳禁してください。
- (4) 二液性塗料の混合攪拌は、はかりおよび電動攪拌機を用いて行い、可使時間(ポットライフ)にも充分注意して塗装してください。
また小分けする場合は、必ず小分けする前に充分に攪拌し、均一にした後はかりを用いて計量、混合してください。
- (5) 周辺での火気、スパーク、高温物は使用しないでください。
- (6) 静電気対策のため、使用する装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増型)を使用してください。
- (7) タンク内部の密閉場所で作業する場合には、密閉場所、特に底部まで充分に換気出来る装置を取り付けてください。
- (8) 常に乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。

3. 塗装(施工)後の注意

- (1) 湿度が高いとき、気温の低いときは乾燥が遅れる場合があります。
- (2) 乾燥状態を確認してから次の工程に入ってください。
- (3) 塗装用具等を洗浄した水等を、河川や湖沼へ流したりしないようご注意ください。
- (4) 直射日光が当たり高温となる場所や、凍結する恐れのある場所を避けて保管してください。

4. 塗装面別の注意

- (1) 新設コンクリートは最低4週間以上の養生が必要です。下地コンクリートに水分が多い場合は塗装を避けてください。塗装前に下地面にポリシート(1㎡以上)を張り付け、翌日、下地面が黒くなったり、ポリシート内面に水滴の付着がないことを確認した後塗装してください。(ケット水分計HI-520で測定した場合の水分量がDモードで700以下、チャンネル4で5%以下を目安とする)
- (2) 既存塗膜面の塗り替えは、既存塗膜の除去が必要かを確認し、除去しない場合は、事前に当社までご相談ください。
- (3) 特殊強化コンクリート面は、表面が硬くなめらかなため、塗料の付着がよくありません。また表面が油で汚れている場合やワックス処理されている場合は、さらに付着性が悪くなりますので、事前に当社までご相談ください。
- (4) ワックスやシリコン等が下地に残っている場合は、乾燥の遅れや上塗りに支障の出る事がありますので、事前に当社までご相談ください。

5. もしもの場合

- (1) 皮膚に付着した場合は、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- (2) 眼に入った場合は、多量の水で洗ったあと、また誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診断を受けてください。
- (3) 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けてください。

6. 全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 塗装中、乾燥中ともに換気をよくしてください。
- (3) 改良等のため、①製品の中身、仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (4) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。
- (5) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきましてご不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。